



社会

地域社会との共生および発展への貢献

コミュニティの発展

社会貢献活動



コミュニティの発展



地域社会のみなさまとともに

ジャトコグループは、地域社会に愛される「よき企業市民」となることを目指しています。企業活動は地域社会とのかかわりの中で営まれるものであり、コミュニティの一員として主体的に社会とかわり、さまざまな形で地域社会に貢献することが重要な責務と考えます。

ジャトコグループの技術やアセットを活かして地域課題の解決に積極的に取り組むことは、「この地域にあってよかった」と思っただけの存在となり、企業にとっても有益です。こうした取り組みは、地域と企業が互いに成長・発展していくことにつながります。例えば、自動車用ユニットの技術を活かして電動自転車用ドライブユニットを新たに開発し、地域が抱える観光振興や健康増進などの課題解決にともにチャレンジしています。また、岳南電車「ジャトコ前」駅の花壇を整備し、地域のみなさまに生活の豊かさを提供しています。

複雑化する社会課題に対応しながら、ジャトコグループは常に地域社会との対話を通じた地域活性化や社会・環境課題の解決に貢献していきます。



花咲く*ジャトコ前駅プロジェクト

富士地区：富士市 自転車通勤推進企業 認定

ジャトコは2022年に富士市と自転車を活用した地域課題解決に関する協定を結び、自転車のまちづくりへの活用を進めています。2025年3月に富士市と共に自転車通勤を推進する企業・団体を認定する国土交通省の制度「『自転車通勤推進企業』宣言プロジェクト」の宣言企業の認定を取得しました。従業員の環境意識や健康意識への高まりを促進するだけでなく、富士市が掲げる「富士市自転車活用推進」の観点からも広くまちづくりに貢献していきます。



タイ：静岡県高校生インターシップ受け入れ

ジャトコ及びジャトコタイランド社は静岡県教育委員会主催の国内外で活躍できるグローバル人材の育成を目的とした「高校生海外インターシップ」の活動に賛同し、2024年も県内の高校生6名のインターシップ受け入れを行いました。7月に富士地区にて事前研修を行い、8月にタイへ渡航し現地メンバーと交流やタイの文化に触れる機会を設けました。ジャトコはグローバル人材育成や企業の魅力を知る機会を今後も支援していきます。



富士地区：自治体及び地域企業間交流（火曜会）

「火曜会」とは富士市および市内企業が近況報告や情報共有をする場として長年開催している交流会です。2025年6月はジャトコ主催で富士市及び市内企業13社が集まり、富士市みらい子供部から富士市が行う少子化対策などのご説明をいただき、参加企業との活発な意見交換を行ったり、ジャトコのCVT工場やレタス工場を見学など行い、交流を深めることができました。



メキシコ：大学・専門学校教育機関受け入れ

ジャトコメキシコ社では大学や専門学校の学生を招いた工場見学プログラムを定期的実施しています。2024年はアグアスカリエンテス北部工科大学など3校の学校を受け入れました。学生にとっては、理論で学んだ知識が実際の自動車産業でどのように活用されているかを直接体験できる貴重な機会となります。このような産学連携の取り組みを通じて、若手人材の育成と教育機関との関係構築を実現し、地域社会全体の発展に貢献していきます。



社会貢献活動



3つの重点分野「環境」「教育」「福祉」

ジャトコグループの社会貢献活動は、従業員参加型スタイルが多くを占めるという特徴を持っています。

地域社会への貢献の取り組みとして「環境」「教育」「福祉」の3つの重点分野を設定し、実際に従業員が身体を動かす形で活動しているものがほとんどです。そして、各地域や現場で行う活動を通して、活動対象者からダイレクトな反応をもらえることも従業員にとっての大きなメリットとなります。



グローバルで15,307人が参加

ジャトコグループの社会貢献活動はグローバルに行われており、世界中でそれぞれの地域ニーズに合った活動に取り組んでいます。

2024年度は、グローバル全体で15,307人の従業員が参加。「環境」「教育」「福祉」各分野でさまざまな活動を行いました。

活動事例（一例）

分野	参加人数	主な活動事例
日本	6,327	キッズエンジニア（小学生） 教育講座 学校&企業訪問（小・中・高校生） 富士山クリーンルート3776清掃 電動車椅子サッカーサポート
メキシコ	3,533	病院利用者への食料寄付 学校用品の寄付 障がい者支援施設への食料寄付
中国	2,454	大学キャリアプラン講座 地下鉄駅環境保護活動 植樹活動
フランス	80	バッテリーの寄付 ペットボトル・キャップの寄付 ランニング参加費の一部を慈善団体へ寄付
アメリカ	120	子供たちにおもちゃの寄付 道路の縁石の塗装 食料寄付
タイ	2,160	リサイクルペットボトルから学生用バッグを寄付 宝くじ寄付 グリーンレーフプロジェクト（飲料パック回収）
韓国	633	衣類の寄付 困窮者への無料給食配布 動物支援の為にタオル寄付

社会貢献リーダー メッセージ

私たちジャトコでは「よき企業市民」を合言葉に、環境・教育・福祉の3つの柱を中心とした社会貢献活動をグローバル全拠点で実施しています。

2024年度には延べ15,307名の従業員が何らかの形で社会貢献活動に参加しました。地域のゴミ拾いや川の清掃、フードバンクへの協力、障がい者スポーツ支援など様々な活動を通して、地域の方々の笑顔や参加した従業員の活き活きとした姿を拝見し、私たちの活動の意義を実感しています。そして、今ではジャトコの社会貢献活動はジャトコの文化として大切にすべきものとなっています。

私たちの取り組みが、まちの社会課題解決への意識をさらに高めるきっかけになることを願っています。



社会貢献リーダー
品質保証部門長 常務執行役員
松田 浩

社会貢献活動

富士山スポーツゴミ拾い大会

環境 教育 福祉

富士市・鈴川海岸で開催された大会は、ただのゴミ拾いではなく、チームに分かれてゴミの量や種類でポイントを競う“スポーツ”イベントで、今年は、地元企業や学校から88チーム・430名が参加する大規模の大会となりました。集めたごみは417kg!粗大ごみ87個!海洋課題を楽しく向きあいます。



参加従業員の声

トレジャーハンターの気分でゴミ探しに夢中になりました。競技後の縁日では無料のかき氷・綿菓子の提供があり、疲れた身体を癒してくれました。また参加したいと思います。

大淵笹場お茶摘みボランティア

環境 教育 福祉

富士山との美しいコントラストが魅力の茶畑ですが、近年は高齢化の影響により、茶畑の存続が危ぶまれている中、富士市・他企業・保存会と協力して茶刈り作業をボランティアとして支援しています。



参加従業員の声

茶袋は10～20kgと運搬は大変でしたが、保存会の方が用意してくれた新茶の冷たいお茶はとても美味しかったです。毎日、多くの観光客が訪れてくれるので、キレイな茶畑にできて誇りに思います。

キッズエンジニア2024

環境 教育 福祉

小学生を対象に、電気自動車の模型を使って、歯車の仕組みを学び、モノづくりの楽しさを体験するプログラム。完成した模型は、専用コースで走らせ、タイムを何度も計測しながら、最適な歯車の組み合わせを見つけていきます。ものづくりに興味を持った子ども達が、将来、日本を支える技術者になってくれることを期待しています。



イベント参加者の声

・タイムがランキング表示されたので、何度も挑戦したくなり楽しかった。また参加したい。
・いつもは見られない、一生懸命に取り組む息子の姿に感心しました。

電動車椅子サッカー全国大会

環境 教育 福祉

ジャトコが継続してサポートする電動車椅子サッカーの全国大会では、フットガードの脱着を行う「ジャトコピット」や試合運営のサポートなど、大会に欠かせない存在として活躍。障がいのある選手たちが電動車椅子を巧みに操作し、迫力あるプレーに会場は感動に包まれます。



参加従業員の声

北海道～鹿児島と全国から参加した19チームの選手やご家族から「ありがとう」と言っていただきました。役にたっている実感ができてうれしかったです。

給食ボランティア（韓国）

環境 教育 福祉

社団法人ナヌミが主催したソウル駅無料給食ボランティア活動に、韓国外国企業協会(FORCA)の会員企業と共に参加。ホームレスの方々に温かいお弁当を1つ1つ手渡ししながら、地域社会との連帯を強化しています。



参加従業員の声

自分にできる範囲で助け合いの手を差し伸べ、少しでも社会に貢献できたことは、大切な経験となりました。

植樹活動（メキシコ）

環境 教育 福祉

政府と協力し、市内最大のロドルフォ・ランデロス公園で植樹活動を実施しました。社員と家族100名以上が参加し、100本の木を植樹。環境とモビリティの共存を目指すジャトコの持続可能な取り組みで、次世代への環境保護の意志を示しました。



参加従業員の声

多くの緑を次の世代に引き継ぐことで、持続可能な社会に貢献できるし、子供たちに身をもって教えることができ、とても良い活動だと思いました。